

# 彩の国男声コーラスフェスティバル2023



令和5年9月24日（日） I. 練習会10:15開始  
II. 演奏会13:00開演

於 響の森 桶川市民ホール

主催 埼玉県合唱連盟・朝日新聞社

後援 埼玉県・埼玉県教育委員会・桶川市

# あ い さ つ

埼玉県合唱連盟理事長

小野瀬 照 夫



本日は、『彩の国 男声コーラスフェスティバル 2023』にご参加・ご来場くださり、誠にありがとうございます。昨年に引き続き本年も武田雅博先生をお迎えし、当連盟顧問の浅井一郎元副理事長と講師・指揮をお願いしております。埼玉県のみならず茨城県・神奈川県からご参加くださいました皆さまとご一緒に歌いたいと思います。

武田先生には各団体へのご講評に加えフェスティバル合唱団へ「言葉は」と「酒頌」のご指導を戴き、指揮をしていただきます。「酒頌」は多くの方々のご存じのとおり、「うまし酒は〜」から始まり“カンパーイ！”で盛り上がり締めくくられる曲ですね。お酒の席は今回も組み込まず、終了後別会場で行いますので、そこで改めて乾杯したいと思います。

また、合同演奏の場では今回もさまざまな団の指揮者の先生方、そして今年度新しく担当になった理事の指揮で皆さんと共に盛り上げて参りたいと思います。

ご参加戴いた皆さまによる各団の演奏で、大会の持ち味の一つである「屈託のなさ」に酔いしれ、細かいところは気にせずむしろみんなで歌っていただけること、それ自体を楽しむといった場になればありがたい限りです。

では、素の自分になって思う存分歌いましょう！



## 講師プロフィール



武 田 雅 博

1953年東京生まれ。国立音楽大学教育音楽学科卒業。1977年ウエストミンスター・クワイヤ・カレッジにて研修、合唱指揮法最優秀ディプロマを取得。岡本敏明、小山章三、萩原英彦、デニス・シュルックの各氏に師事。

全国各地での合唱講習会、指導者講習会、全日本合唱連盟ならびにNHK全国学校音楽コンクールで、講師・審査員を数多く担当している。NHK Eテレ「スーパー合唱教室」講師、Nコン課題曲の放送初演指揮者を歴任。

『短時間でうまくなる合唱指導』（音楽之友社）著。『おもしろ合唱事典』（音楽之友社）著。『合唱のための実践練習書』（ヤマハミュージックメディア）共著。『歌いつぐ日本のうた』（教育芸術社）監修。他、編著、CD、DVDなど多数。

国際合唱連合（IFCM）、日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会、各会員。



《演奏会講師》

浅井 一郎（埼玉県合唱連盟顧問）

武田 雅博（指揮者）

合同演奏①

指揮 小野瀬照夫（埼玉県合唱連盟理事長）

いざ起て戦人よ 藤井泰一郎 作詩／マク・グラナハン 作曲

指揮 梶本 瞳（埼玉県合唱連盟理事）

ふるさと オリオンコール 訳詞／オナーティン 作曲

指揮 岩本 達明（高津市民合唱団）

斎太郎節 宮城県民謡／竹花 秀明 編曲

指揮 高木 宣輔（常磐ひたちメンネルコール）

「月光とピエロ」より

秋のピエロ 堀口 大學 作詩／清水 脩 作曲

（ 1 ） 男声アンサンブル「ポパイ」（11名）  
（29回目／春日部市）

指揮 大岩 篤 郎

「徹夜禱」より

VI. Bogoroditse Devo (Ave Maria)

Sergei Rachmaninov 作曲

Ave Maria (Angelus Domini)

Franz Biebl 作曲

出場辞退

歌とお酒を愛する男たちです。彩の国男声コーラスフェスティバルは、毎回楽しみに参加させて頂いております。12月9日(土)春日部高校センテニアルホールにて、第8回演奏会を開催します。今は演奏会に向けて一生懸命練習中です。今日は素晴らしいステージで楽しく歌います。

( 2 ) 常磐ひたちメンネルコール (20名)  
(23回目/茨城県日立市)

あいさつ

星座

指揮 高木 宣輔  
ピアノ 湯本 景子

高木 宣輔 作詩・作曲

高木 宣輔 作詩・作曲

去る4月23日、創団30周年記念第12回定演を成功裡に済ませたところです。平均年齢が78歳となってしまいましたが、団員一同元気に1回/週の練習をこなしています。バスに乗っての遠征演奏は大いなる楽しみであり勉強です。ステージではしっかり歌い、帰りの車中でのアルコール付反省会で、団の絆が更に更に深まる事間違いなしです。

( 3 ) Il Campanile (15名)  
(32回連続32回目/川越市)

男声合唱組曲「三崎のうた」より  
白南風黒南風  
鮎組

指揮 細田 貴大

北原 白秋 作詩

多田 武彦 作曲

来年結成40周年を迎える川越のイル・カンパニエーです。団員は大学生からベテランまで、帰ってきた仲間・新しくメンバーと幅広く、毎週日曜日の午前中に川越市内で練習しています。来年6月30日(日)にウェスタ川越大ホールで開催する第18回演奏会に向けて、団員大募集中です。練習見学も大歓迎、学生は団費無料です。

( 4 ) 男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー (10名)  
(6回連続8回目/さいたま市)

男声合唱組曲「雨」より  
II 武蔵野の雨

男声合唱組曲「柳河風俗詩」より  
IV 梅雨の晴れ間

指揮 南 めぐみ

大木 惇夫 作詩

多田 武彦 作曲

北原 白秋 作詩

多田 武彦 作曲

ヴィヴ・ラ・コンパニーは、あんさんぶる「ボバイ」、イル・カンパニエー、コール・グランツ、ドン・キホーテ、メンネルA.E.C.の5団体からなる男声合唱プロジェクトYARO会の有志合唱団です。2014年から全日本男声合唱フェスティバルに連続5回出演。メンバー集めに苦労しますが、みんな元気で歌っています。

( 5 ) 男声合唱団コール・グランツ (12名)  
(32回連続32回目/久喜市)

男声合唱とピアノのための組曲「みやこわすれ」より  
薔薇のかおりの夕ぐれ

For the beauty of the earth

指揮 笠井 利昭  
ピアノ 安田 弘子

野呂 昶 作詩

千原 英喜 作曲

F. S. Pierpoint 作詩

John Rutter 作曲

今年創立35周年です。1月に埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストに挑戦、結果はともかく団員の意識は非常に高まっています。ご多聞に漏れず高齢化に拍車がかかりますが、良いアンサンブルを目指して練習に余念がありません。コロナ禍のブランクを取り戻し、近いうちに創立記念演奏会を企画しようと盛り上がっています。

( 6 ) 陸の孤島合唱団「凜」(15名)

(初出場/川越市)

男声合唱組曲「クレーの絵本第2集」より  
まじめな顔つき

谷川俊太郎 作詩  
三善 晃 作曲

無伴奏男声合唱曲集「ぜんぶ ここに」より  
ぜんぶ

さくらももこ 作詩  
相澤 直人 作曲

私たち陸の孤島合唱団「凜」は、川越東高等学校合唱部のOB団体となっています。これまでに築き上げてきた絆や友情、そして磨き上げてきた歌声とサウンドを大切に、演奏します。これまで支えてくださった方々への感謝を胸に、仲間と音楽を奏でられることの喜びをかみしめて歌います。

( 7 ) 男声合唱団 メンネルA. E. C. (16名)

(23回連続23回目/上尾市)

冬野

指揮 須田 信 男  
ピアノ 長 野 勤 子

尾崎 喜八 作詩  
多田 武彦 作曲

夢の中へ

井上 陽水 作詩・作曲  
信長 貴富 作曲

ほぼ地元、上尾市で活動している結成24年の合唱団です。それなりに年を重ねてきましたが、生涯現役のつもりでいろいろなジャンルを歌い続けています。年に似合わない若い声？を今日はお届けしたいと思います。

## ～フェスティバル合唱団演奏～

指揮 武田 雅博

言葉は 谷川俊太郎 作詩  
信長 貴富 作曲

酒頌 W. B. イエーツ 作詩  
林 望 訳詞  
上田 真樹 作曲



( 8 ) ベーレントール男声合唱団 (12名)  
(6回連続15回目/熊谷市)

指揮 古澤 利人

夜のうた

阪田 寛夫 作詩  
佐々木伸尚 作曲  
福永陽一郎 編曲

心の瞳

荒木とよひさ 作詩  
三木たかし 作曲  
古澤 利人 編曲

ベーレントール男声合唱団は、1994年、埼玉県熊谷市にて「第九を歌う会」の出演メンバーによって結成された合唱団です。ベーレントールとは、ドイツ語の「Bären (熊)」と「Tal (谷)」の造語です。力強さと豊かな広がりを持ち、心から湧き出る表現のできる男声合唱団を目指しています。

( 9 ) 高津市民合唱団 (14名)  
(2回目/神奈川県川崎市)

指揮 岩本 達明

Finlandia hymni フィンランドイア

V.A. コスケンニエミ 作詩  
J. シベリウス 作曲

君といつまでも

岩谷 時子 作詩  
弾 厚作 作曲  
小池 義郎 編曲

神奈川県川崎市で普段は混声で活動しています。昨年は29回目の定演「第九」で160名歓喜の大合唱、今年5月「岩本達明還暦コンサート」「カルミナ・ブラーナ」で350名大合同演奏と未だコンサートの余韻さめやらず。女声はおかあさんコーラスで県→関東→?へ。一方男声はこの彩の国に身を置き安らぎを……。

( 10 ) 埼玉県合唱祭で渋沢平九郎をうたう会 (12名)  
(初出場/さいたま市)

指揮 磯野 隆一

男声合唱組曲「雨」より  
V 雨の日に見る

中 勘助 作詩  
多田 武彦 作曲

「中勘助の詩」より  
VII 追羽根

中 勘助 作詩  
多田 武彦 作曲

「歌劇 幕臣・渋沢平九郎」の上演の為に集まった有志が、コロナ禍での3回の公演を経て、再集結しました。6月11日の埼玉県合唱祭では、渋沢平九郎の2曲を衣装・ソリスト・小道具付きで演奏しました。今回は「原点回帰」ということで多田武彦さんの曲を、テノール歌手の大田翔さんをお迎えしてお送りいたします。

( 11 ) コーロ・メタボリックス (9名)  
(11回目/さいたま市)

指揮 園田 圭一

わしらは色物合唱団

Teyandy Beravome 作詩  
Kei Edochiano 作曲

酒とイバラの日々

Teyandy Beravome 作詩  
Kei Edochiano 作曲

皆様お久しぶりでございます。コロナの感染拡大により生活環境が一変してしまいました。特に左党の諸兄におかれましてはさぞ寂しい思いをされた事と存じます。本日はその思いを代弁させて頂きます。いざ歌わん!!「酒とイバラの日々」

( 12 ) K. B. SINGERS' ( 9名)  
(初出場/さいたま市)

男声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より  
ユレル

男声合唱のための 夜もすがら

指揮 笹口圭吾  
ピアノ 井川弘毅

やなせたかし 作詩  
木下 牧子 作曲

鴨 長明 作詩  
千原 英喜 作曲

当団初の埼玉県での演奏となります。大東文化大学の男声有志で結成されましたが、今は属性を問わず笹口先生のご指導に惹かれたメンバーが月2回集まっています。少人数であっても妥協することなく、質の高いアンサンブルの構築を目指しています。皆さまに楽しんでいただける演奏ができますように。

( 13 ) メンネルコール ありの実 (12名)  
( 8回連続16回目/白岡市)

ちんちんちどり

Non ti scordar di me “忘れな草”

指揮 齋藤詩子  
ピアノ 齋藤賢治

北原 白秋 作詩  
近衛 秀麿 作曲  
林 雄一郎 編曲

Domenico Furno 作詩  
Emesto De Curtis 作曲  
山室 紘一 訳詞・編曲

白岡市のメンネルコールありの実です。5月以降ほぼコロナ前の活動に戻れ自由に歌えることの喜びを満喫しています。一方団員の増加はままならず楽ではありませんが、個々人の実力向上は進んでいると自負しています。今回は少し難しいアカペラ曲と美しいイタリア歌曲に挑戦しました。皆さんの心に響けば、と頑張ります。

( 14 ) ドン・キホーテ男声合唱団 (16名)  
(26回目/志木市)

青蛙

中国地方の子守歌

指揮 河田修朗

三木 露風 作詩  
山田 耕筈 作曲  
福永陽一郎 編曲

岡山県民謡  
山田 耕筈 作曲  
福永陽一郎 編曲

2019年以來の参加です。一時は練習会場の確保もままならない状態でしたが、なんとか乗り越えて今日を迎えることが出来ました。4年間のご無沙汰を感じさせないように元気で若々しく歌うつもりです。新型コロナのピークは過ぎたと言われているものの、年頃の我々にはまだまだ油断出来ない状況。皆様もご自愛ください。



## 合同演奏②

指揮 櫻井 寛 (埼玉県立浦和高校)  
磯野 隆 (埼玉県合唱祭で渋沢平九郎をうたう会)  
柳河 北原 白秋 作詩 / 多田 武彦 作曲

指揮 笹口 圭吾 (K. B. SINGERS')  
最上川舟唄 山形県民謡 / 清水 脩 作曲

## 合同演奏③

指揮 國弘 雅也 (埼玉県合唱連盟副理事長)  
遙かな友に 磯部 俣 作詩・作曲 / 林 雄一郎 編曲



## 令和5年度 埼玉県合唱連盟 賛助会員ご芳名

菅谷真由美、米丸綾子、横山談らく、ドマーニ、原田みさ子、  
佐藤幸雄、越谷市民合唱団よしきり、川野純子、野島万里子、  
檜垣康治、米丸健一、かぞ合唱連盟 理事長 腰塚 隆、北御門堯子、  
春日部女声 清秀、浦和女声合唱団、よのコーラス、ピアチェーレ、  
飯能市民合唱団、Cache-Cache、久喜女声合唱団、大竹 教子、  
越谷市合唱団よしきり、大岩篤郎、鎌田弘子、浅井一郎、石原武志、  
小林とせ子、Ladies Choir 潮の音 他8名 (敬称略・順不同)

6月23日時点でお申込いただいた方を掲載しています。

\*温かいご支援をいただきまして、ありがとうございます\*





---

Saitama Chorus League

---